

医療機器のニーズ発掘、  
アイデア創出を体験！

参加無料

メディカル・デバイス産業振興協議会と（一社）愛知県臨床工学技士会では、医工連携を目指す企業と臨床工学技士会を対象に「医療現場ニーズ発掘からアイデア出しまでを学ぶワークショップ」を開催します。実際に臨床工学技士として製品開発を行った経験を持つ講師をお招きし、医工連携のポイントをお話いただくほか、企業と臨床工学技士がチームとなってニーズ発掘から企画までの流れを体験していただきます。臨床工学技士との交流を深める貴重な機会です。皆様のご参加をお待ちしております。

## 企業×臨床工学技士 医療現場ニーズ発掘から アイデア創出までを学ぶ ワークショップ

### 講師



#### 西垣 孝行氏

森ノ宮医療大学 臨床工学科 准教授  
(臨床工学技士/応用情報科学博士)  
NPO まもるをまもる 代表理事

国立循環器病研究センターでは、医工連携により感染予防用アイガード「パラシールド」を商品化。経済産業省の医療福祉機器産業室を経て、森ノ宮医療大学に着任。NPOまもるをまもるを設立し、世界に潜む「バグ」を共有するアプリ「evaGraphy」やワークショップ「ピックソン」を開発。

#### 吉田 哲也氏

公益財団法人  
神戸医療産業都市推進機構  
コーディネーター/臨床工学技士



臨床工学技士として、急性期（ICU・手術室）から慢性期（心不全、呼吸不全、腎不全）まで約20年の臨床経験をもつ。神戸市立医療センター中央市民病院では、医療機器管理センターを立ち上げ、医療機器に係る運用、臨床での教育、病院経営の観点から10年間に渡り院内全ての医療機器をマネジメント。

日時 2023年 **3月5日(日)**  
13:00~16:30

場所 **なごのキャンパス**  
コワーキングスペース・HOMEROOM  
(名古屋市西区那古野2-14-1)

対象 ・医工連携に取り組んでいる/関心のある企業  
・臨床工学技士との接点を持ちたい企業  
・医療機器開発の拠所を知りたい企業  
定員：10名程度

### 内容

- 13:00~  
講義：ワークショップの概略  
医工連携の留意点とニーズ発掘について
- 13:30~  
WS：医療現場のニーズ発掘と  
アイデア創出体験
- 16:00~  
発表・講評
- 名刺交換

申込期限：2023年2月22日（水）

申込は右記2次元コードもしくは  
名古屋商工会議所HPイベントカレンダーから！



※申込多数の場合は、お申込み内容等を基に、メディカル・デバイス産業振興協議会会員企業を優先に事務局にて参加の可否を決定致します。  
※ご登録いただいた個人情報は、当日の参加者名簿や、メディカル・デバイス産業振興協議会並びに名古屋商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用させていただきます。